

総支部長 竹田 智彦(1978 電子工学科)

担当幹事 渡辺 一夫(1973 電子計算機学科)

望月 英之(1994 電子情報学科)

※入学年度管理となっています。

首都圏総支部では、2025 年 3 月 29 日(土)13 時より母校発祥地を訪ねて、15 回目の桜を見る会を開催しました。小雨降る花冷えの一日でしたが、会員家族 4 名を含む 19 名(首都圏総支部 13 名、長野支部 1 名、東海支部 1 名、ご家族 4 名)が参加しました。集合後、大正 7(1918)年 12 月に本学の前身、電信協会管理無線電信講習所が創設された旧麻布区飯倉町 4



丁目 4 番地(現在の東京都港区東麻布 1 丁目あたり)を訪ねたのち、東京タワー、芝公園・増上寺、NHK 放送博物館を自由に散策し、15 時半より炭火焼鳥&産地直送鮮魚九州料理の個室居酒屋 まるまる 新橋本店にて 19 名(首都圏総支部 12 名、長野支部 1 名、東海支部 1 名、ご家族 4 名、マジシャン 1 名)が参加して懇親会を行いました。楽しく賑やかに交流を深め 18 時お開きとなりました。参加した役員からのレポートをご覧ください。

(1) 母校発祥の地について 竹田智彦(1978 電子工学科)

電信協会管理無線電信講習所は飯倉町 4 丁目 4 番地の小暮幼稚園 2 階に開設されました。現在跡地は心光院の境内になっておりますが、訪ねたところ「確かに戦前小暮幼稚園があり住職の祖父が通っていた。」という話を伺うことができました。1920 年(大正 9 年)12 月、目黒会の名の由来となる東京府荏原郡目黒村大字下目黒五番地に新築落成して移転し、発展していきました。(写真は、心光院表門と東京タワー)



※別紙 電気通信大学発祥地の資料もご覧ください。

(2) 東京タワー見学 山崎成(1979 機械工学科)

東京タワーツアーは、山崎、上田、望月家族 4 名の 6 名でした。上田さんには山崎が付きそう形となり、望月さんご家族 4 名は別行動となりました。雨という事もあり、懇親会会場までは山崎・上田さんはタクシーで移動しました。

個人的には 53 年ぶりに東京タワーに上りました。景色は相当変わっている印象でした。中学生の頃でしたが、海が見えたというのは記憶しています。麻布台ヒルズの超高層ビルが間近に見えて、ド迫力でした。さらに上の



階にトライしようと思いましたが、2時間待ちとの事で諦めました。外国人が6~7割って感じでした。バリアフリー対応もあって、さすが日本人のホスピタリティは充実していると感じました。(写真は東京タワーより望む母校発祥地)

(3) NHK 放送博物館 渡辺一夫(1973 電子計算機学科)

今年は放送開始100年でもありNHK放送博物館を訪れました。
(<https://www.nhk.or.jp/museum/>) 1925年3月22日、芝浦の仮放送所からのラジオ放送に始まり、同年7月、標高25.7m、東京23区内の自然の山では最高峰の現在の放送博物館のある愛宕山に移ったNHKの歴史に触れ、昔の受信機や放送設備、懐かしい番組から最新の8K技術まで展示や体験を楽しみました。



また、当日は電通大志望で実は農工大を出てNHKに入られたという前館長の川村誠さんにお話を伺いました。川村さんのコラムもどうぞ御覧下さい。(写真はNHK放送博物館玄関にて)

「古くて新しい！放送の博物館 | 館長コラム」 <https://steranet.jp/articles/-/534>

(4) 懇親会 西野幸博(1975 材料科学科)

会場は新橋。竹田総支部長の挨拶と増田副総支部長の乾杯の発声で開宴。その後、今回の呼び物「ともや」さんのマジックが始まるや、一同何とか科学的にタネを見抜いてやろうとグラス片手に真剣に見入るもまるで分からず、喝采のうちに終了。各自に近況を頂いてお開き。外の冷たい雨を忘れ去って余りある熱いひと時であった。



(5) 家族での参加 望月英之(1994 電子情報学科)

今回家族で参加させていただきました。子供二人は東京タワーが初めてでしたので、展望台の下が見える床で喜んでいました。時間の都合で上の展望台までは行けなかったのが次回の楽しみに取っておきたいと思います。東京タワーが駅からやや遠く、雨のせいもあって、子供には移動が大変だったかなと感じました。懇親会ではマジックに参加して楽しかったようです。(写真はマジシャンともや氏に紙のスプーン曲げマジックを教わるお子様たち)



以上